



## 取材要項

-申請書を記入される前に、本要項を必ずご一読下さい-

日 程: 2015年8月14日(金)  
会 場: 東京辰巳国際水泳場  
(東京都江東区辰巳2-8-10)  
報道受付: 当日/9:00~  
《東京辰巳国際水泳場/警備室側入口》

2015年8月  
水泳の日 実行委員会



## 「水泳の日」とは

「水泳の日」とは、(公財)日本水泳連盟が2012年に発表した「ドリームプロジェクト2020」の柱のひとつである「スポーツによる社会貢献」としての活動です。

水泳競技のさらなる普及・発展、そして競技力向上、競技人口の裾野を広げるきっかけとなるとともに、海洋国家の日本において、国民全員が泳げ、水難事故を少なくしていくことにもつながってほしい。そういう思いを込めて、中断となっていた「国民皆泳の日」を、改めて「水泳の日」として制定しました。

水泳は「命を守ることができるスポーツ」です。もっと普及して、水泳に親しみを持ち、水を楽しむ人たちを増やし、全国民に泳ぎをマスターして欲しいと願っております。今後「水泳の日」が、生涯スポーツとしての普及、万人が見て楽しめるコンテンツ、水難事故対策など水泳文化構築のきっかけとなる様、様々な施策を推進していきます。

主催となる、(公財)日本水泳連盟、(一社)日本スイミングクラブ協会、(一社)日本マスターズ水泳協会、日本障がい者水泳協会が力を合わせ、長期的なスパンで「水泳の日」としてのイベントを開催していきます。

その記念すべき第1回目のイベントを、2015年8月14日(金)に東京辰巳国際水泳場で開催します。今後「水泳の日」は全国展開していく予定です。

国民全員で水泳を楽しむ日として、ぜひともご参加ください。

「水泳の日」実行委員会



## イベント概要

- 名称 「水泳の日 2015」
- 英文呼称 Swimming Day
- スローガン 水泳の日 泳いでつながる 笑顔の輪
- 日時 2015年8月14日(金) 9:30～17:30 (開場 9:00)
- 会場 東京辰巳国際水泳場(25m×8レーン×2面)
- 主催 公益財団法人日本水泳連盟  
一般社団法人日本スイミングクラブ協会  
一般社団法人日本マスターズ水泳協会  
日本障がい者水泳協会
- 主管 公益財団法人東京都水泳協会
- 後援 (予定) 文部科学省  
東京都  
公益財団法人日本体育協会  
公益財団法人日本オリンピック委員会
- 特別協賛 東京海上日動火災保険株式会社
- 協賛 株式会社ニチレイ/GMOクリック証券株式会社/株式会社ブルボン  
株式会社ナガセ/セイコーホールディングス株式会社/ミズノ株式会社  
株式会社デザート/アシックスジャパン株式会社/株式会社ヤクルト本社  
株式会社レオパレス21/株式会社オーエンス
- 構成 第1部/公開型イベントと第2部/参加型イベントの2部構成
- 入場料 第1部/1,000円(全席指定)、第2部/無料
- ホームページ <http://swimmingday.com/>
- 放送 USTREAMにて放送
- 参加人数 のべ5,000人

スケジュール

9:30~10:00 開会式

10:00~12:00 第1部 公開型イベント

水泳日本代表デモンストレーション  
(競泳、飛込、水球、シンクロ、OWS、日本泳法)

12:30~17:30 第2部 参加型イベント

日本代表 OB・OG プロデュース  
個人種目、リレー種目

現・元日本代表コーチ・選手が指導  
競技体験クリニック

**第1部／公開型イベント**

日本代表メンバーを中心とした、競泳、飛込、水球、シンクロ、OWS、日本泳法の実演を行います。先の世界水泳で4つのメダルを獲得したシンクロでは、日本代表集結しフリーコンビネーションを実演、話題のミックスデュエットも行います。競泳ではロンドン・北京オリンピックのメンバーによるメドレーリレーの再現、その他日本代表選手の実演を中心に様々な形で競技を紹介します。見逃せないのが開会式で行う「始泳式」。野球の始球式をイメージした内容ですが、豪華メンバーが出演します。

**第2部／参加型イベント**

個人・リレー種目は、オリンピックのプロデュースイベントとなります。有名なオリンピックが応援リーダーとなり、各種目を盛り上げます。サプライズとして、日本代表・オリンピックが同じ組で泳ぐ可能性があります。

体験クリニックは、各競技の日本代表コーチ・選手の指導が受けられます。競泳／鈴木陽二さん、シンクロ／花牟礼さんは、日本代表ヘッドコーチ経験者であり、代表クラスの指導が体験できます。

その他、メインプールの空き時間やぱちャぼ広場(2階エントランス)では、様々なイベントを行います。詳細はホームページ(<http://swimmingday.com/>)をご覧ください。

## 入場券概要

### ■チケット料金： 第1部:公開型イベント 全席指定 ¥1,000(税込)

※大人、子供とも同一料金

※3歳未満無料(但し、席を専有する場合はチケットが必要となります。)

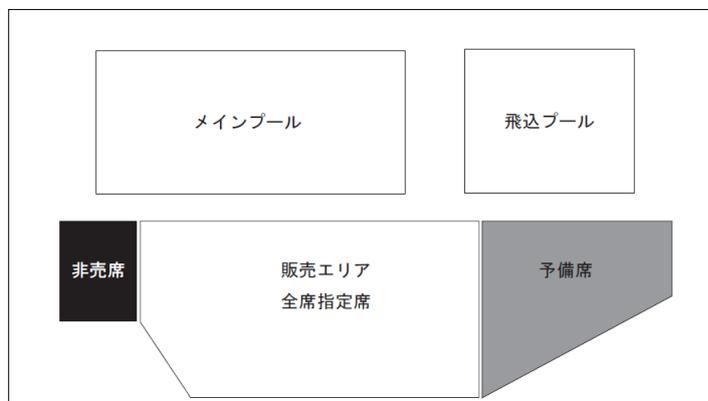
※第1部イベント終了後、座席を解放いたします。お手持ちのチケットは無効になりますのでご注意ください。

そのまま観覧される場合は空いているお席にお座りください。

※本券は第2部の参加型イベントに参するのためのチケットではございません。(観覧自由)

※前売で完売した場合の当日券の販売は行いません。

### ■座席図面



※販売エリアが完売した場合は予備席を解放する可能性があります。

- 備考： 12:30～17:30(予定)は第2部の参加型イベントを実施いたします。  
詳しくは、ホームページ <http://swimmingday.com/> をご覧ください。

### ■販売所

販売所	Web 予約	電話予約	店頭販売
チケットぴあ Pコード: 829-611	<a href="http://pia.jp/t/">http://pia.jp/t/</a> (PC/携帯)	0570-02-9999 (24 時間受付)	チケットぴあ店頭 セブン-イレブン『マルコピー機』 サークル K・サンクス『Kステーション』

## 報道取材に関するお願い

本大会開催にあたり、報道関係の皆様にご取材頂くために、下記の要領にて取材・報道体制を整えています。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。尚、取材に関しては、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象としていますので、スポーツ報道以外の目的での取材に関してはお断りさせていただきます。また、会場内での取材活動については、当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、取材をお断りする場合がございます。予めご了承下さい。

### ■ 取材申請の方法について

- \* 取材を希望される報道関係者は、別添の「取材申請書」により 8月10日(月)までに、貴社名・部署名(媒体名)・取材者氏名および連絡先を報道事務局までファックス(03-5467-3483)にてお申し込み下さい。当日会場での申し込み及び電話による申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。
- \* 申請が許可されました方は、公印を押印した取材申請書をFAXにて返信致しますので、取材当日受付にてご提示ください。申請者が同時に入場できない場合は、各自コピーを持参して下さい。人数調整が必要な場合及び取材をお断りする場合は、報道事務局よりご連絡いたします。
- \* フリーランスの方は掲載媒体の責任者の了解を取って下さい。申請書提出の際に必要なになります。

### ■ ADカード・ビブスの受け渡しについて

- \* プレス用のADカードなしでは会場に入場できません。ADカード・ビブスは、8月14日(金)9:00より、会場内の報道受付にてお渡しいたします。取材許可印(公印)入りの取材申請書と名刺 2枚をご持参下さい。
- \* フォトグラファーの方はビブスを着用していない場合、撮影取材ができません。スペースの都合上、三脚での撮影はお断りさせていただきます。(一脚可)  
また、スペースの都合上、ビブスの発行を制限させていただく場合があります。
- \* 終了後、ADカード・ビブスは返却していただきます。

### ■ ENG取材について

- \* 各系列局最大3クルー取材可能です。
- \* 会場でのENGカメラ(放送を目的としたデジタルカメラを含む)取材エリアはミックスゾーンと2ヶ所のENGエリアのみとなります。
- \* カメラ台数は、それぞれの場所で各系列1台(民生用デジタルカメラ含む)までとなります。

### ■ プレスワーキングルームについて

- \* プレスワーキングルームを東京辰巳国際水泳場 1F・会議室3に設けております。
- \* 利用可能時間は、9:00~19:00までとなります。時間厳守をお願いいたします。

### ■ 取材エリアについて

- \* 記者の方: ミックスゾーン、記者席
- \* スチールカメラの方: プールサイドスチールカメラエリア、スタンドスチールカメラエリア
- \* ENG取材の方: ミックスゾーン、スタンドENGエリア(2カ所)



- インタビューについて
  - \* 日本代表選手・オリンピック・参加者へのインタビューは、ミックスゾーンにてご対応願います。
  - \* 尚、本イベントに関わらない取材については、本申請では承認できません。
  
- 写真、映像など撮影素材について
  - \* 本大会で撮影された写真、映像などを、事前に申請された媒体以外で許可なく使用された場合、今後の取材をご遠慮いただくことがあります。本大会で撮影された写真を掲載する際には、必ず撮影者の氏名を明記して下さい。本大会で撮影された写真を掲載された雑誌は、必ず報道事務局へご提出下さい。
  
- その他
  - \* プールアリーナ内は土足禁止となっております。シューズカバー、サンダル等の上履きをご用意下さい。
  - \* 実行委員会が定めた要項に反した場合は、今後、日本水泳連盟主催・主管・後援大会への取材をお断りする場合があります。
  
- 備考
  - \* インターネットメディア単体での取材申請は、原則として受け付けておりません。
  - \* インターネットについては、報道機関が発行する新聞・定期刊行物のほか、スポーツニュース協会加盟社及びニュース番組で、それを補完するためのホームページ(無料による情報提供に限る)は静止画像の掲載が可能です。但し、上記報道機関においては、取材申請の許可は主たる媒体に対して行うもので、インターネット単体での申請はお受けしておりません。
  - \* インターネットに掲載した情報は無償で閲覧できることを大前提としており、有償での掲載はお断りします。
  - \* 日本水泳連盟の権益を侵したり、特定の個人を誹謗・中傷するなど、水泳界にとって不利益にあたる活動を行った場合は、対応策を検討する場合がございます。
  - \* フリーランスの方は、掲載媒体名・掲載日・掲載内容を必ず明記して取材申請書を提出お願いします。
  - \* 協賛各社は報道とは別扱いとなります。詳細は実行委員会事務局(TEL: 03-6257-1948)までお問合せ下さい。

取材申請・報道に関するお問い合わせ先

報道事務局

TEL 03-5467-3379 / FAX 03-5467-3483

大会に関するお問い合わせ先

水泳の日 実行委員会事務局

TEL 03-6257-1948



申し込み先 報道事務局 FAX:03-5467-3483

水泳の日 2015  
取材・撮影事前申請書

(公財)日本水泳連盟 御中

平成 27 年 8 月 日

申請会社名			
住 所	〒		
連絡責任者	(申請書送付先)		
電話番号		FAX 番号	
日 時	2015 年 8 月 14 日(金) 9:00 開場		
	申請者名	区分 <small>※該当区分に○印をお付け下さい。</small>	
1		記者 ・ スチールカメラ ・ ENG	
2		記者 ・ スチールカメラ ・ ENG	
3		記者 ・ スチールカメラ ・ ENG	
4		記者 ・ スチールカメラ ・ ENG	
5		記者 ・ スチールカメラ ・ ENG	

※1 枚に書き込めない場合はコピーしてご利用下さい。

その他の媒体・フリーランスの方は下欄にもご記入下さい。

出版社名		掲載媒体	
編集長名	印	掲載日	
掲載内容			

◇取材・撮影許可証◇

大会実行委員会記入欄

上記申請者の取材・撮影を許可いたします。

日付 平成 27 年 8 月 日

公印なきものは無効です。

競技会会場に入場の際に、本状と名刺 2 枚をお持ち下さい。  
申請者が同時に入場できない場合、各自コピーを持参して下さい。

**平成 27 年 8 月 10 日(月)必着**